

ハロウィン 参加者減少も平均費用 1.1 倍で二極化か

物価高が“費用増減”両方の理由に

渋谷ハロウィン 6 年分析 “来ないで”は人流をどう変える？

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、取締役社長:檜垣 歩、以下インテージ)は、全国の 15 歳から 79 歳の男女(5,000 人)を対象に実施した「ハロウィンに関する調査結果」を公開します。

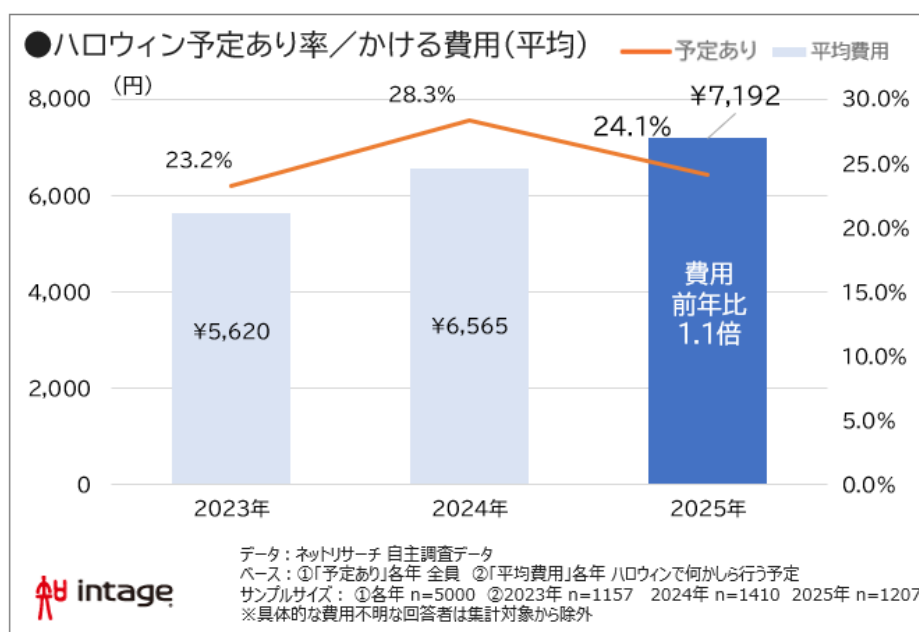
[ポイント]

- ・市場規模は前年比 93.0%の 1,673 億円。ハロウィンに予定がある人は前年より減少、平均予算は 7,192 円で前年比 1.1 倍
- ・予算増の理由は「楽しみたい」を抑えて「物価高」が 1 位に。減少理由の 1 位も「物価高」
- ・「限定商品購入」「料理」「仮装」「お菓子のやりとり」など主要行動が軒並み減少。予定者ベースだと伸びた項目も
- ・渋谷ハロウィン当日の人流、昨年はピーク時間帯約 6 万人とコロナ前から大幅減少。今年は金曜で再び集中の可能性も

調査結果によると、ハロウィンに予定がある人は前年から約 4.2 ポイント減少し 24.1%でした。一方で、予定のある人の平均予算(費用)は 6,565 円から 7,192 円へと 627 円増加し前年比約 1.1 倍です(図表 1)。平均予算をもとに 15~79 歳の推定人口(※)から今年の市場規模を試算したところ、1,673 億円、2024 年比で 93.0%となりました。

※使用した推定人口は、2020 年の国勢調査データをもとに人口動態などを加味したインテージ独自の母集団人口データ

図表 1



では、どのような理由で費用が増減しているのでしょうか。複数選択で確認したところ「物価高」が費用増・費用減両方の理由として最多です。2 位以下を見ても、ハロウィン限定商品やイベント参加など、季節ならではの楽しみを求める声

もある一方で、収入の伸び悩みや外出控えなども見られました。生活者が“季節イベントを楽しみたい”と“支出を抑えたい”気持ちで揺れている様子がうかがえます(図表 2)。

図表 2

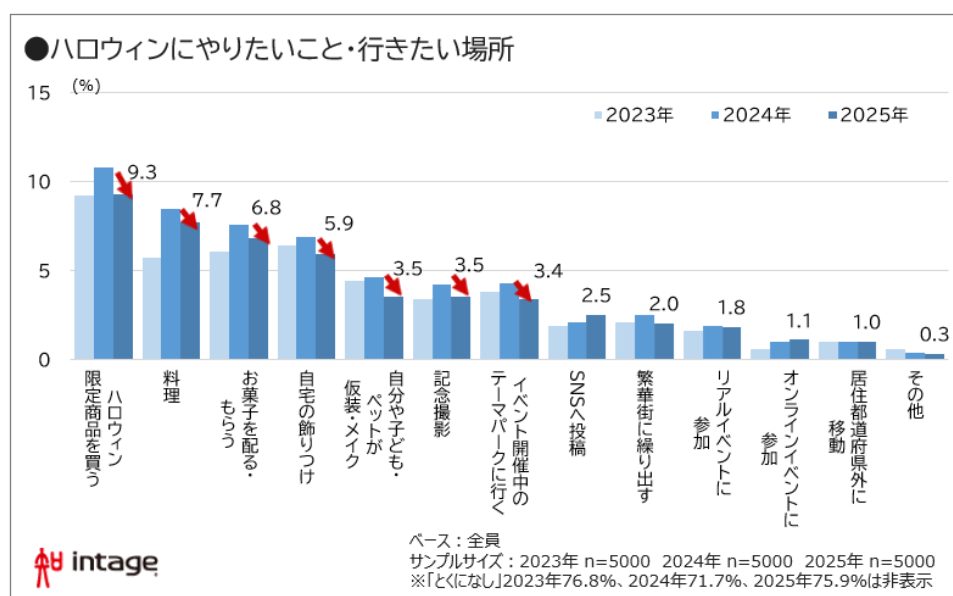
●ハロウィンの費用が増える理由／減る理由 TOP5				
増える理由 ↑			(%)	減る理由 ↓
			(%)	
1位	物価高だから	21.3	1位	物価高だから
2位	盛り上げたい／楽しみたいから	20.6	2位	収入が増えないから
3位	ハロウィン限定商品を買うから	18.6	3位	出かけないから
4位	人付き合いが増えたから	15.5	4位	自分や家族の年齢で過ごし方が変わったから
5位	パーティー・イベントに参加するから	15.1	5位	ハロウィン限定商品を買わない／買う機会が減るから



 ベース：昨年と比べて今年の費用が増える／減る予定の人
 サンプルサイズ：「増える」n=291 「減る」n= 378
 ※「特になし」を除き、それぞれ上位5項目を掲載

揺れる消費意識の中で、ハロウィンの過ごし方にも変化が見られます。図表 3(複数選択)で具体的な予定を見てみると、「ハロウィン限定商品を買う」が 9.3%と前年より 1.5 ポイント減少。「料理」(7.7%)や「お菓子を配る・もらう」(6.8%)も前年から低下し、主要項目の多くで前年を下回る結果となりました。物価高や生活防衛意識の高まりが、季節イベントの楽しみ方にも影響を及ぼしていることが見てとれます。

図表 3



なお、予定がある人に限定すると「ハロウィン限定商品を買う」(38.4%)が最多で「料理」(31.9%)「お菓子を配る・もらう」(28.1%)が続きいずれも前年から増加。「SNS 投稿」(10.3%)も前年比+3.0 ポイントで若年層を中心として予定率が高い結果でした。

最後は、モバイル空間統計®を用いて、渋谷駅周辺のハロウィン時期における人流を 2019 年から 2024 年まで時間帯別に分析した結果をご紹介します。ハロウィン時期に全国的な注目を集める渋谷では、公共空間の使われ方が議論されるなど、社会的な意味合いも強く、人流の変化が注目されています。図表 4 に、ハロウィン直前の土日、当日、翌日の人流を示しました。ハロウィン当日(10 月 31 日)に着目すると、2019 年にはピーク時間帯には 10 万人以上が集まりましたが、コロナ禍の 2020～2022 年は大幅に減少。コロナ 5 類化後初で警戒された 2023 年は渋谷区の「来ないで」呼びかけもあり、抑制された人流が続き、同 6 万人弱でした。2024 年当日も抑制傾向でしたが、翌日金曜には 7 万人まで

图 4

● 辻公昭先生 逝去の数々の時間特別挨拶



【インテージのネットリサーチによる自主調査データ】 <https://www.intage.co.jp/service/services/marketing-research/net/>

調査実施時期：2025 年 9 月 24 日(水)～9 月 29 日(月)

モバイル空間統計・人口マップ <https://mobakumap.jp/>

TEL: 03-5294-6000

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>